

欧州自動車産業ニュース

No. 957

2024年11月22日号



米フォード、欧州事業の事業再建 独英中心に27年末までに約4000人削減

独マーレ、MANの水素燃焼エンジンに部品供給

フォルヴィア・ヘラー、
中国リンク・アンド・コーにリアウィングライト供給

オートニウム、江蘇華宇を買収

© European Community

※ PDFファイルでご覧の方は左のパレットの「しおり」を開き、見たいタイトルを選択して下さい。

■注意■

- 1.本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。
- 2.本誌のご利用によって生じたトラブル・損失・損害に関し、当社は一切の責任を負いません。

FBC Business Consulting GmbH August-Schanz-Str.8, 60433 Frankfurt/M. (Germany)
Tel : 069-5480950, Fax : 069-54809525, E-mail : fbc@fbc.de, <http://www.fbc.de>

Rechtsform: GmbH Sitz: Frankfurt am Main HRB 44664 Geschäftsführer: Susumu Fujita

総合

EU新車販売、10月は1.1%増加 4

企業情報

自動車メーカー

米フォード、欧州事業の再建・コスト削減策を発表 7

ダイムラー・トラックの燃料電池トラックの小規模生産、独連邦・州政府が資金支援 7

部品メーカー

独マーレ、MANの水素燃焼エンジンに部品供給 8

フォルヴィア・ヘラー、中国リンク・アンド・コーにリアウイングライト供給 8

オートニウム、江蘇華宇を買収 9

ヒアの位置情報技術、西アスタラの車両管理プラットフォームに統合 9

アントリン、タッチセンサーの米ウルトラセンスと提携 10

コンチネンタル、BYDの電動SUV「シールU」に新車装着タイヤを提供 10

クロースアップ

Mercedes-Benz eIntouro 11

欧州自動車短信

BMWグループ、VWグループ、コングスベルグ・オートモーティブ (KA) 12

一般・その他

蘭のフォトニック半導体工場建設、EUが1.3億ユーロ投資	13
欧州委がメタに約8億ユーロの制裁、オンライン広告の競争法違反で	13
メタが欧州で新広告プラン導入、EUデジタル市場法に対応	13
EU、アップルに「ジオブロック」是正を指示	14
森林開拓地での生産品の販売規制、欧州議会が修正案可決	14

テクノロジー・トレンド

マレリ、モータースポーツ向けにAIベースの電子制御装置を開発	15
鉄鋼大手のアルセロールミタル、HPと金属3Dプリンター活用で提携	15

目で見える欧州自動車産業ニュース

欧州連合(EU)、乗用車新車登録:燃料別 2024年10月	16~17
-------------------------------------	-------

企業名索引.....10

欧州経済を伝える



FBCでは、読者の皆様と一緒に誌面作りに取組みたいと考えております。
お気づきの点や率直なご意見・ご感想など、弊社カスタマーサポートまで
ぜひお気軽にお寄せください。

< FBCカスタマーサポート >

Tel : +49-(0)69-5480950 Email: info@fbc.de

FBC Business Consulting GmbH
August-Schanz-Str.8, 60433 Frankfurt/M/Germany

<http://www.fbc.de>

総合

EU新車販売、10月は1.1%増加

欧州自動車工業会（ACEA）は21日、欧州連合（EU）の2024年10月の乗用車新車販売（新車登録）が86万6,397台となり、前年同月に比べ1.1%増加したと発表した。1～10月の累計は、前年同期比0.7%増の885万6,195台だった。

10月の主要国の登録台数は、スペイン（7.2%増）の増加率が最も大きく、3カ月減少が続いていたドイツ（6.0%増）も10月は増加に転じた。これに対し、フランス（11.1%減）、イタリア（9.1%減）は前年同月を下回っており、ばらつきが見られた。

■ ハイブリッド車、2カ月連続で最大シェア

10月の燃料別の登録台数は、ハイブリッド車が前年同月比17.5%増の28万8,160台となり、9月から2カ月連続でガソリン車を抜いて最大の市場シェア（33.3%、2023年10月：28.6%）を確保した。

電気自動車は、前年同月比2.4%増の12万4,907台で、市場シェアは14.4%（2023年10月：14.2%）とほぼ横ばいだった。プラグインハイブリッド車は、前年同月比7.2%減の6万6,964台となり、市場シェアは7.7%（2023年10月：8.4%）に縮小した。

ガソリン車は、前年同月比6.8%減の26万6,498台で、市場シェアは30.8%（2023年10月：33.4%）となった。ディーゼル車も、前年同月比7.6%減の9万4,587台に落ち込んでおり、市場シェアは10.9%に縮小している（2023年10月：12%）。

■ EU 31カ国、10月は0.1%増加

ACEAによると、EU27カ国にアイスランド、ノルウェー、スイスおよび英国を加えた欧州31カ国の10月の新車登録は104万1,672台となり、前年同月に比べ0.1%増加した。1～10月の累計は、前年同期比0.9%増の1,082万1,299台だった。

（5～6頁の表参照、
燃料別のグラフは【目で見える欧州自動車産業ニュース】16～17頁に掲載）

必要な情報を収集します

30年間で培った「600件以上の調査実績」

各種調査はFBCにお任せください



新車登録：国別動向

国	2024年	前年同月比 (%)	2024年	前年同期比 (%)
	10月		1～10月	
オーストリア	21,981	16.5	213,004	5.6
ベルギー	36,447	-5.5	393,015	-4.9
ブルガリア	3,880	3.0	36,263	16.5
クロアチア	4,433	20.5	57,181	12.6
キプロス	1,003	-13.9	13,307	4.3
チェコ	21,070	9.0	193,067	3.3
デンマーク	14,409	8.9	140,707	2.5
エストニア	2,673	54.9	18,500	-3.5
フィンランド	5,936	-8.0	61,436	-18.1
フランス	135,529	-11.1	1,401,431	-2.7
ドイツ	231,992	6.0	2,348,066	-0.4
ギリシャ	9,670	-14.3	117,705	1.7
ハンガリー	10,034	19.1	99,084	8.4
アイルランド	2,419	9.6	119,662	-1.2
イタリア	126,570	-9.1	1,329,063	0.9
ラトビア	1,557	8.1	14,642	-11.2
リトアニア	2,864	36.7	25,034	5.6
ルクセンブルク	4,175	0.2	40,092	-4.9
マルタ	647	-9.4	6,585	5.1
オランダ	32,198	13.7	312,081	-0.9
ポーランド	48,097	17.6	446,728	14.2
ポルトガル	15,291	10.3	173,133	3.5
ルーマニア	11,552	1.4	127,061	5.4
スロバキア	8,963	14.8	77,255	0.7
スロベニア	4,509	16.2	45,514	7.7
スペイン	83,472	7.2	828,162	4.9
スウェーデン	25,026	0.0	218,417	-7.0
EU合計	866,397	1.1	8,856,195	0.7
アイスランド	682	-29.0	8,893	-39.9
ノルウェー	11,552	29.4	103,346	-1.0
スイス	18,753	-7.9	194,483	-4.3
EFTA	30,987	2.5	306,722	-4.9
英国	144,288	-6.0	1,658,382	3.3
EU+EFTA+UK	1,041,672	0.1	10,821,299	0.9

出所：各国自工会；ACEA

新車登録：メーカー別動向（EU）

	10月				1～10月			
	シェア(%) ⁽¹⁾		台数	変動率	シェア(%) ⁽¹⁾		台数	変動率
	2024年	2023年			2024年	2023年		
VW グループ	28.7	24.9	248,535	16.7	26.7	26.1	2,361,481	2.9
フォルクスワーゲン	11.4	9.5	98,455	20.5	10.9	10.9	965,859	1.1
シュコダ	6.9	5.5	60,078	26.7	6.1	5.5	542,551	12.8
アウディ	4.9	5.6	42,864	-11.1	4.9	5.4	433,772	-9.2
セアト	2.6	1.6	22,158	63.3	2.2	2.0	197,137	11.5
クブラ	2.0	1.7	17,183	19.6	1.7	1.6	149,644	9.4
ボルシェ	0.9	0.9	7,514	2.6	0.8	0.7	67,551	11.5
その他 ⁽²⁾	0.0	0.0	283	-25.0	0.1	0.1	4,965	-9.0
ステランティス	15.1	18.4	130,986	-16.9	17.0	18.4	1,506,185	-6.9
プジョー	5.8	5.2	49,866	12.5	5.4	5.6	478,687	-3.0
オペル/ボクソール	3.0	3.1	26,218	-2.1	3.2	3.4	286,942	-4.7
シトロエン	2.3	3.6	19,649	-35.4	3.2	3.3	281,362	-3.0
フィアット(アバルトを含む)	2.0	3.8	17,577	-46.2	2.9	3.5	256,626	-16.8
ジープ	1.2	1.4	10,339	-10.9	1.2	1.2	102,185	0.3
アルファロメオ	0.4	0.5	3,245	-19.3	0.4	0.5	34,424	-13.1
ランチア/クライスラー	0.1	0.5	877	-79.3	0.4	0.4	31,021	-18.0
DS	0.3	0.3	2,783	-7.1	0.3	0.5	30,634	-22.9
その他 ⁽³⁾	0.0	0.1	432	-23.5	0.0	0.1	4,304	-33.8
ルノー・グループ	10.9	11.2	94,149	-1.5	10.8	10.9	952,361	-0.3
ルノー	5.9	6.0	51,421	-0.4	5.8	5.9	509,403	-1.8
ダチア	4.9	5.1	42,466	-2.8	5.0	4.9	439,968	1.3
アルピーヌ	0.0	0.0	262	-4.7	0.0	0.0	2,990	15.8
トヨタ・グループ	8.5	7.4	74,033	17.4	8.0	6.9	708,154	16.5
トヨタ	7.9	6.9	68,572	15.3	7.5	6.5	661,257	15.3
レクサス	0.6	0.4	5,461	52.0	0.5	0.4	46,897	35.9
現代グループ	7.6	8.7	65,633	-11.9	7.9	8.5	703,598	-5.8
現代	3.9	4.2	33,564	-6.1	4.0	4.1	357,667	-0.3
起亜	3.7	4.5	32,069	-17.3	3.9	4.4	345,931	-10.8
BMWグループ	7.0	6.8	60,832	4.7	6.7	6.6	589,582	1.0
BMW	6.1	5.6	52,673	10.2	5.8	5.4	509,765	7.3
ミニ	0.9	1.2	8,159	-20.8	0.9	1.2	79,817	-26.4
メルセデスベンツ	5.5	5.6	47,815	-1.0	5.2	5.4	461,810	-3.3
メルセデス	5.5	5.4	47,768	3.9	5.1	5.2	450,803	-1.1
スマート	0.0	0.3	47	-98.0	0.1	0.2	11,007	-49.7
フォード	3.0	3.3	26,013	-7.9	3.0	3.5	262,410	-14.5
ボルボ	2.7	2.2	23,217	24.1	2.6	2.0	233,933	34.0
テスラ	1.3	1.6	11,088	-21.0	2.2	2.5	192,661	-11.4
日産	1.7	2.0	14,460	-13.7	1.9	1.8	167,414	3.4
スズキ	1.5	1.6	13,400	-4.4	1.7	1.5	148,519	15.1
上海汽車集団(SAIC MOTOR)	1.4	1.5	12,014	-7.2	1.4	1.3	124,956	9.7
マツダ	1.2	1.4	10,318	-13.5	1.3	1.4	114,620	-5.4
ジャガー・ランドローバー	0.4	0.6	3,897	-29.3	0.6	0.7	52,275	-10.1
ランドローバー	0.4	0.5	3,637	-22.4	0.5	0.6	47,484	-3.6
ジャガー	0.0	0.1	260	-68.7	0.1	0.1	4,791	-46.0
三菱自	0.5	0.4	3,930	9.2	0.6	0.4	49,329	53.8
ホンダ	0.4	0.4	3,588	-4.9	0.4	0.3	34,015	28.1

(1)ACEA推定値

(2) VWグループ：その他にはベントレー、プガッティ、ランボルギーニ、MANが含まれる。

(3)ステランティス：その他にはダッジ、マセラティ、RAMが含まれる。

出所：ACEA加盟企業；ACEA

<AI22384>

企業情報

■自動車メーカー■

米フォード、欧州事業の再建・コスト削減策を発表

米自動車大手のフォードは20日、欧州事業の再建・コスト削減策を発表した。乗用車部門を中心に、2027年末までに欧州で従業員約4,000人を削減する。ドイツと英国の拠点が主な対象となり、他の欧州市場における影響は僅かにとどまる見通しを示している。

また、欧州の経済不振や電気自動車の需要低迷を受け、電気自動車の「エクスプローラー」や「カプリ」の生産を調整する。これを受け、ドイツのケルン工場では今年末の労働時間の短縮（時短）に続き、2025年第1四半期にも時短を実施する予定。

欧州では、電気自動車への転換に伴い大きなコスト負担が発生しているほか、新たな競合、厳しい二酸化炭素（CO2）削減目標の達成などの課題に直面している。フォードは、電気自動車の生産に向けた生産設備の導入や従業員の研修などにケルン工場だけでこれまでに20億米ドルを投資してきた。メディア報道によると、今回の約4,000人の削減計画のうち、ドイツのケルン工場では2,900人を削減するもよう。

<AI22385>

ダイムラー・トラックの燃料電池トラックの小規模生産、独連邦・州政府が資金支援

独商用車大手のダイムラー・トラックは18日、水素燃料電池トラック100台の開発、生産、顧客による実証試験（運用、保守）に対し、ドイツの連邦政府およびラインラントプファルツ州、バーデン・ヴュルテンベルク州の州政府から総額2億2,600万ユーロの助成金を獲得したと発表した。当該トラックは、メルセデスベンツの独ヴェルト工場生産し、差し当たり2026年末からさまざまな顧客が実証試験を開始する予定。

今回の助成は、欧州連合（EU）の「欧州共通利益に適合する重要プロジェクト（IPCEI）」の一環に位置づけられる。

ダイムラー・トラックが小規模生産するのは、メルセデスベンツの「GenH2 Truck」をベースにさらに開発したトラクターユニット。ダイムラー・トラックとスウェーデン同業のボルボ・グループの合弁会社であるセルセントリックがドイツのエスリンゲン工場パイロット生産した燃料電池を、ガッケナウ工場燃料電池システムに組み立て、ヴェルト工場メルセデスベンツの「GenH2 Truck」をベースにさらに開発したトラクターユニットに搭載する。



<AI22386>

出所: Daimler Truck

■部品メーカー■■■■■■■■■■

独マーレ、MANの水素燃焼エンジンに部品供給

独自動車部品大手のマーレは18日、独商用車大手のMANトラック・アンド・バス（以下、MAN）から水素燃焼エンジン用の部品を受注したと発表した。MANは当該エンジンを搭載したトラック「MAN hTGX」を2025年に小規模生産し、一部の市場の顧客に供給する予定。

MANの水素燃焼エンジンは、6気筒の直噴エンジンで、排気量16.8リットル、出力383キロワット（kW）となっている。MANは約200台を小規模生産し、最初の顧客に2025年に納車する予定。

マーレは当該エンジンに、ピストン、ピストンリング、ピストンピン、シリンダーライナーで構成される水素パワーセルユニットを供給する。また、バルブトレインには、マーレの他のコンポーネントが使用されている。

マーレは現在、オンハイウェイおよびオフハイウェイ分野の顧客向けの水素エンジン・プロジェクト約30件に取り組んでいる。

<AI22387>

フォルヴィア・ヘラー、中国リンク・アンド・コーにリアウィングライト供給

仏自動車部品大手フォルヴィア・グループ傘下の独自動車照明・電子部品大手フォルヴィア・ヘラーは14日、中国の浙江吉利控股集团傘下の自動車ブランドであるリンク・アンド・コー（LYNK & CO）の純電気自動車のSUV「LYNK & CO Z20（欧州ではLYNK & CO 02）」に、リアウィングライトを供給すると発表した。外側に130ミリメートル突出した立体的なデザインの特徴に加え、車両の空力性能が向上する利点がある。

このリアウィングライトは、中国で開発した。今年9月に中国で量産を開始している。車体とシームレスに融合する滑らかなデザインが特徴で、リアランプと車両ウィングを一体化した立体的なロングオーバーハングウィング・デザインを採用している。方向指示器、停止ランプ、バックランプ、フォグランプ、テールライトなどの規制で指定されているリアランプ機能も装備している。このリアウィングライトは、風圧を効果的に低減し、車両の安定性とエネルギー効率を改善する利点もある。



Lynk&Co 「Z20」 Aerodynamic Rear Wing

出所：FORVIA HELLA

<AI22388>

オートニウム、江蘇華宇を買収

スイスの自動車部品大手オートニウムは19日、中国同業の江蘇華宇（Jiangsu Huayu）グループの資本の70%を取得すると発表した。取引規模は約7,500万スイスフラン。これにより、中国の顧客基盤を強化するとともに、事業部門ビジネス・グループ・アジアの売上高を大幅に拡大する。取引は当局の認可などを経て、2025年3月に完了する見通し。オートニウムは、残り30%の取得について2028年に行使可能なオプション権を持つ。

オートニウムはグループ売上高に占めるアジアの割合を中期的に20%に引き上げる目標を掲げている。江蘇華宇は2001年の設立で、乗用車・商用車向けに内装部品などを供給している。従業員数は約1,100人。中国の北部、西部、南東部にある自動車産業の主要地域で、現地の自動車メーカーの工場近くに14工場を持つ。

江蘇華宇は、カーペットやヘッドライナー、トランクなどの内装部品や、エンジンルームやアンダーボディの断熱材などを生産している。また、中国の商用車メーカーにも部品を供給しており、オートニウムが計画するアジアの商用車事業の強化にも寄与する。

<AI22389>

ヒアの位置情報技術、西アスタラの車両管理プラットフォームに統合

蘭デジタル地図大手のヒア・テクノロジーズは12日、スペインのモビリティソリューション企業アスタラ（Astara）との提携を発表した。アスタラの車両管理用プラットフォーム「アスタラ・コネクト」に位置情報サービスを提供し、顧客企業の業務の合理化と事業効率の向上を支援する。

アスタラ・コネクトは自動車、二輪車、小型トラックなどの車両管理者が様々なサービスや端末、データを単一のインターフェースで制御できるよう設計されたデータ駆動型プラットフォーム。管理者が膨大なデータの煩雑さに悩まされずに実用的な洞察を得ることを目的に設計されている。

ヒアは同プラットフォームに、◇高精度のルートマッチング機能◇地図上の座標を人が判読できる住所や地名に変換するリバーズジオコーディング機能◇道路の種別分類◇速度制限情報—などを提供する。

ヒアの位置情報技術を導入したアスタラ・コネクトはチリの三菱自動車で使われている。

<AI22390>

— 競業企業の動向を定期的にウォッチします —

キーワードに沿って情報を「**クリッピング**」し

日本語に抄訳してご提供します

料金は月々1,000～3,000ユーロから



アントリン、タッチセンサーの米ウルトラセンスと提携

スペインの自動車内装部品大手グループ・アントリンは14日、米ウルトラセンス・システムズ（UltraSense Systems）との戦略提携を発表した。ウルトラセンスのヒューマンマシンインターフェイス（HMI）「スマート・サーフェイス」をベースに、自動車用途向けの次世代タッチシステム「スマート・サーフェイス・タッチシステム」を開発し、車内外におけるユーザーエクスペリエンスの大幅な向上を目指す。

シリコンバレーに本拠を置くウルトラセンス・システムズは独自の3D超音波センサー技術により、ガラス面や金属など様々な素材の表面をタッチセンサー化するソリューションを開発している。アントリンはスマート・サーフェイス・タッチシステムに、センターコンソール・インフォテインメントや空調制御システム（HVAC）コントロール、オーバーヘッドシステムなどの内装品、フロントとリアのスマートエンブレム・アクセスなどの外装品を統合し、乗員の車両体験を一新することを目指す。将来的に同ソリューションを自動車OEMに供給することも視野に入れている。

<AI22391>

コンチネンタル、BYDの電動SUV「シールU」に新車装着タイヤを提供

独自自動車部品大手のコンチネンタルは12日、中国の比亞迪汽車（BYD）の電動SUV「シールU（SEAL U）」の新車装着タイヤに「SportContact C」（19インチ）が採用されたと発表した。タイヤサイズは、235/50 R19 99Vとなる。

「SportContact C」はハイパフォーマンスモデル向けに設計された高性能サマータイヤで、高い静音性とエネルギー効率が特徴。特殊シリカを含むゴムコンパウンドが走行中のタイヤのエネルギー損失を減らし、摩擦と転がり抵抗を抑えることでトレッド寿命を延ばしている。新開発のトレッドパターンがタイヤの走行音を大幅に低減するほか、丸みを帯びた接地面がタイヤ全体に圧力を分散するため、高速走行時でも衝撃の少ない乗り心地を実現している。

「シールU」はセダンモデル「シール」をベースとする。欧州向けには完全電気自動車（BEV）とプラグインハイブリッド（PHV）が設定される予定。

<AI22392>

■企業名索引

今週号のニュースで取り上げられた主な企業を対象としています。

Index

企業名	掲載頁	
Antolin	10	FORVIA HELLA
Arcelormittal	15	Here
Autoneum	9	Kongsberg Automotive
BMW	12	Mahle
Continental	10	Marelli
Daimler Truck	7,11	Volkswagen
Ford Motor	7	



Mercedes-Benz eIntouro

独商用車大手のダイムラー・トラックがこのほどベルリンで開催したイベント「Daimler Buses eMobility Days」で量産間近のプロトタイプを紹介した電気バスの新モデル。リン酸鉄リチウムイオン（LFP）電池を搭載し、1回のフル充電で最大500キロメートルを走行することができるため、都市間の旅客輸送などに投入することができる。

量産モデルは、2025年10月にベルギーのブリュッセルで開催される見本市「バスワールド」で世界初披露する予定。2025年初めに顧客からの受注を開始し、2026年から納車を開始する予定。

この電気バスは、メルセデスベンツの長距離輸送用の電気トラック「eアクトロス 600」のバッテリー技術を採用している。これは、バス部門ダイムラー・バスズと親会社であるダイムラー・トラックの部品の共通化戦略の一環に位置づけられる。

「eIntour」は、バッテリーパックの数（1つ又は2つ）を選択することができる。各バッテリーパックの定格容量は207キロワット時（kWh）。バッテリーパック2つの場合、最大300キロワット（kW）で90分以内にフル充電することができる（バッテリーパック1つの場合は70分）。バッテリーの耐用年数は最大15年（用途によって異なる）となっている。

また、全長は12.18メートルと13.09メートルの2種類がある（座席数：最大50～63席）。

さらに、当該モデルでは新しいエレクトロニクス・アーキテクチャを採用しており、バスでは初めて、ソフトウェアの無線更新（OTA）が可能となっている。

ダイムラーのバス部門は、2018年から都市バス「eシタロ」を量産している。新モデル「eIntour」は、都市間の旅客輸送や小規模の旅行、スクールバス、シャトルバスなどにも使用することができる。



出所：Daimler Truck

欧州自動車短信

■ 独自動車大手の**BMWグループ**は20日、ハンガリーのデブレツェン工場で、純電気自動車「ニュー・クラス」の量産車に近いテスト車両による試験生産を開始したと発表した。これにより、2025年末に予定する「ニュー・クラス」の量産開始の最終的な準備段階に入った。試験生産では、部材の供給や生産設備など、全ての生産工程に問題がないかを確認し、量産開始までに最適化する。



出所: BMW Group

■ 独自動車大手の**フォルクスワーゲン(VW)・グループ**は12日、米電気自動車(EV)メーカーの**リビアン・オートモーティブ(以下、リビアン)**と合併会社の設立について合意したと発表した。新会社リビアン・アンド・VWグループ・テクノロジーは、両社の将来の電気自動車向けに新世代の電気アーキテクチャやソフトウェア技術を開発する。当初は、米カリフォルニア州のパロアルトに拠点を置き、今後さらに北米と欧州に3カ所の拠点を設ける計画。VWグループは2027年までにリビアンおよび合併会社に58億米ドルを投資する計画。合併会社は、リビアンの既存の電気アーキテクチャやソフトウェア技術を活用し、2026年にリビアンが市場投入する計画の「R2」、VWグループが2027年から発売する計画のEVモデルをサポートする。

■ ノルウェー自動車部品大手の**コングスベルグ・オートモーティブ(以下、KA)**は15日、欧州のOEM大手から流体移送アセンブリの契約延長により、総額2,150万ユーロの受注を獲得したと発表した。契約期間は6年で、2025年1月に開始する。具体的には、大型貨物トラックの内燃エンジン(ICE)に使用する、冷却材(クーラント)、燃料、排気再循環(EGR)、ドーザインジェクタ、オイルの移送アセンブリを供給する。当該製品は、メキシコのラモス・アリスぺ工場で生産する。

<AI22393>

一般・その他

蘭のフォトニック半導体工場建設、EUが1.3億ユーロ投資

オランダ経済省は11日、同国内にフォトニック技術を活用した半導体の生産拠点を設けるプロジェクトに対して、欧州連合（EU）が1億3,300万ユーロを投資することを決めたと発表した。

同プロジェクトは、欧州が官民連携でフォトニック半導体の工場を域内各地に設置する計画の一部。アイントホーフェン工科大学、トゥウェンテ大学がオランダ応用科学研究機構（TNO）と共同で工場を開設し、試験的にフォトニック半導体を生産する。来年の着工を予定している。

フォトニック半導体は電気信号で作動する従来の半導体と異なり、光信号を利用して動く半導体。光は電気信号に比べて高速なため、大容量の情報を伝送することが可能となり、データセンター、自動車産業などでの活用が期待されている。

<AI22394>

欧州委がメタに約8億ユーロの制裁、オンライン広告の競争法違反で

欧州委員会は14日、米メタ（旧フェイスブック）が、個人が中古品などを売買する「フェイスブック・マーケットプレイス」のオンライン広告でEU競争法に違反しているとして、7億9,772万ユーロの制裁金支払いを命じたと発表した。

欧州委によると、メタはSNS（交流サイト）での市場支配的な地位を悪用し、フェイスブックとフェイスブック・マーケットプレイスを紐づけ、フェイスブック利用者の意図に関わらずマーケットプレイスに自動的に接続する仕組みとしている。

また、フェイスブックやInstagramに競合他社が広告を出す場合、これらの企業の広告関連情報をメタが入手し、マーケットプレイスで活用できるようにするという条件を設けていることも、健全な競争を阻害しているとして、厳しい制裁を科した。

欧州委は2021年6月、同問題に関する調査に着手。22年12月には競争法違反が濃厚になったとして、是正手続きの第1段階となる異議告知書を送付していた。

メタがEU競争法違反で制裁を受けるのは初めてだ。

<AI22395>

メタが欧州で新広告プラン導入、EUデジタル市場法に対応

米IT大手のメタ（旧フェイスブック）は12日、欧州連合（EU）の「デジタル市場法（DMA）」に対応するため、ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）の「フェイスブック」「Instagram」の欧州でのサービスについて、利用者の個人情報保護を重視した広告プランを提供すると発表した。

EUの欧州委員会はフェイスブックとInstagramをめぐり、利用者が無料でサービスを利用するためには、ターゲティング広告での個人情報活用に同意しなければならない、広告なしの利用は有料サービスとなっていることを問題視。7月にDMAに違反しているとする暫定調査結果を発表していた。

メタはDMAを順守し、制裁を避けるため、欧州の利用者に対してはターゲティング広告に使うデータを年齢、性別など最小限に抑える。また、広告なしサービスの料金を約40%値下げする。数週間以内に新たな広告プランを導入する予定だ。

<AI22396>

EU、アップルに「ジオブロック」是正を指示

欧州委員会は12日、米アップルが欧州のメディアサービスで欧州連合 (EU) が禁止している「ジオブロッキング」を行っており、欧州の消費者を不当に差別しているとして、欧州のEU加盟国を中心とする消費者保護当局で構成される「消費者保護協力 (CPC) ネットワーク」とともに同社に是正を指示したと発表した。

ジオブロッキング (地理的制限) は、利用者の居住地によって提供するコンテンツを制限する行為。CPCネットワークによると、アップルのアプリストア「アップ・ストア」、オンライン動画・映像配信サービス「アイチューンズ・ストア」、ゲーム配信「アップルアーケード」、音楽配信「ミュージック」などは欧州で、国ごとに異なるインターフェイスがあり、消費者はアカウントを登録した国向けのインターフェイスにしかアクセスできない。

このほか、サービス料金の支払いをアカウント登録国で発効されたクレジットカード、デビットカードなどでしか受け付けられないことや、他の国で提供されているアプリのダウンロードを不可能としていることを問題視している。

アップルは1カ月以内の対応を求められる。CPCネットワークが是正を不十分と判断すれば、同社は制裁金支払いを命じられる可能性がある。

<AI22397>

森林開拓地での生産品の販売規制、欧州議会が修正案可決

欧州議会は14日の本会議で、森林開拓地で生産された農産物、木材などの欧州連合 (EU) 域内での販売を厳しく制限する新規則の施行を1年延期することを賛成多数で承認した。さらに、規制を緩和する修正案も可決した。

23年に成立した同規則は、域内の事業者に対して、扱う製品が違法伐採などによって開発された農地で生産されたものでないことの確認を義務付けるのが柱。パーム油、牛肉、木材、コーヒー、カカオ、ゴム、大豆と、それらの派生製品 (チョコレート、家具、コピー用紙など) が対象となる。2024年12月30日に施行される予定だった。

同規則をめぐっては、対象製品をEUに多く輸出するブラジル、インドネシアなどが、大きな貿易障壁となり、特に小規模農家の打撃が大きいと反発。輸出業者の準備も整っていないとして、適用延期を求める声が広がっていた。

このため、欧州委は10月初め、施行を25年12月30日まで先送りすることを提案。域内企業への適用開始を大企業で25年12月30日、零細・小規模事業者で26年12月30日に繰り下げることにした。

欧州議会は先送り案を承認したほか、各国を森林破壊のリスクの度合いによって分類するシステムに関して、従来の「高リスク」「中リスク」「低リスク」に加え、「リスクなし」の分類を設け、対象国の製品を実質的に販売規制の適用外とする修正案を可決した。

同規則の内容についてはEU加盟国、欧州議会とも承認済みだったが、修正案が出されたことで再調整が必要となる。

<AI22398>



テクノロジー・トレンド

技術大国ドイツを中心に
注目の技術情報を集めています。

マレリ、モータースポーツ向けにAIベースの電子制御装置を開発

自動車部品大手のマレリは13日、モータースポーツ向けアプリケーションとして人工知能（AI）ベースの電子制御装置「VEC_480」を開発したと発表した。従来の車両制御ユニット（VCU）の次世代版と呼べるもので、オンボードで動作するAIベースのアルゴリズムの複雑さに対応するため計算能力を格段に高めている。エンジン車から電気自動車（EV）まであらゆる駆動システムに対応する。

VCUはエンジンとシャシの動作と制御、データ記録、テレメトリーやクラウド接続、車内ネットワークなどの機能を単一の装置に統合したもの。新開発したVEC_480は演算能力が最大26TOPS（テラオペレーション/秒＝1秒間に実行できる演算回数を1兆回単位で表したもの）のAIアクセラレータ（NPU）を採用している。これにより、リアルタイムのコンピューティング性能が2.5倍向上したほか、プロセッサ間の帯域幅は10倍に増加。RAMメモリの帯域幅も改善されており、信頼性が高まっている。

VEC_480はTensorFlow、Keras、PyTorch、ONNXなどの主要なAIフレームワークと互換性があり、サポートされている。

<AI22399>

鉄鋼大手のアルセロールミタル、HPと金属3Dプリンター活用で提携

鉄鋼大手のアルセロールミタルは11日、米ヒューレット・パカード（HP）と3Dプリンターを活用した付加製造技術の推進に向けて提携すると発表した。同社はHPの金属3Dプリンター「METAL JET S100」を使用し、鋼材の積層造形技術を開発する。

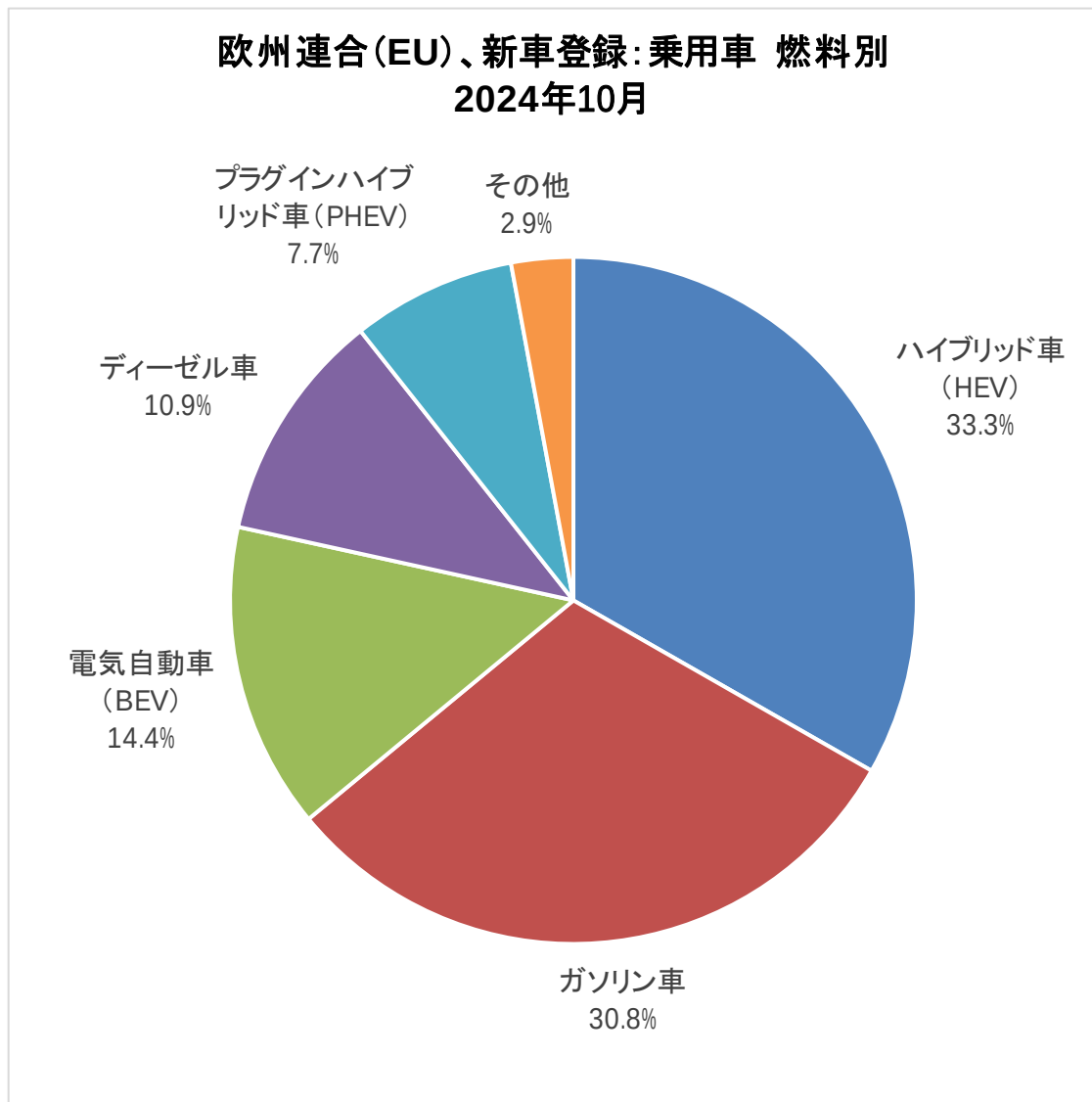
「METAL JET S100」は金属粉末とポリマー粉末（結合材）を混合して射出成型する金属粉末射出方式（MIM）の3Dプリンターで、高品質な金属部品を大量生産できる性能を備えている。HPは、このプリンターに採用されているバインダージェット技術で使用する結合材（バインダー）とアルセロールミタルの金属粉末との適合性を高く評価している。

両社は提携を通じ、◇主に自動車分野での3Dプリンター製部品の利用拡大を通じたコスト削減◇従来技術では実現が難しかった特性を持つ鋼材の開発――に重点的に取り組む。まず、金属3D印刷技術を十分な技術成熟度レベル（TRL）に引き上げた後、顧客と協力して技術要件を明確化し、最終的には委託先のメーカーに製造プロセスを移管する計画だ。

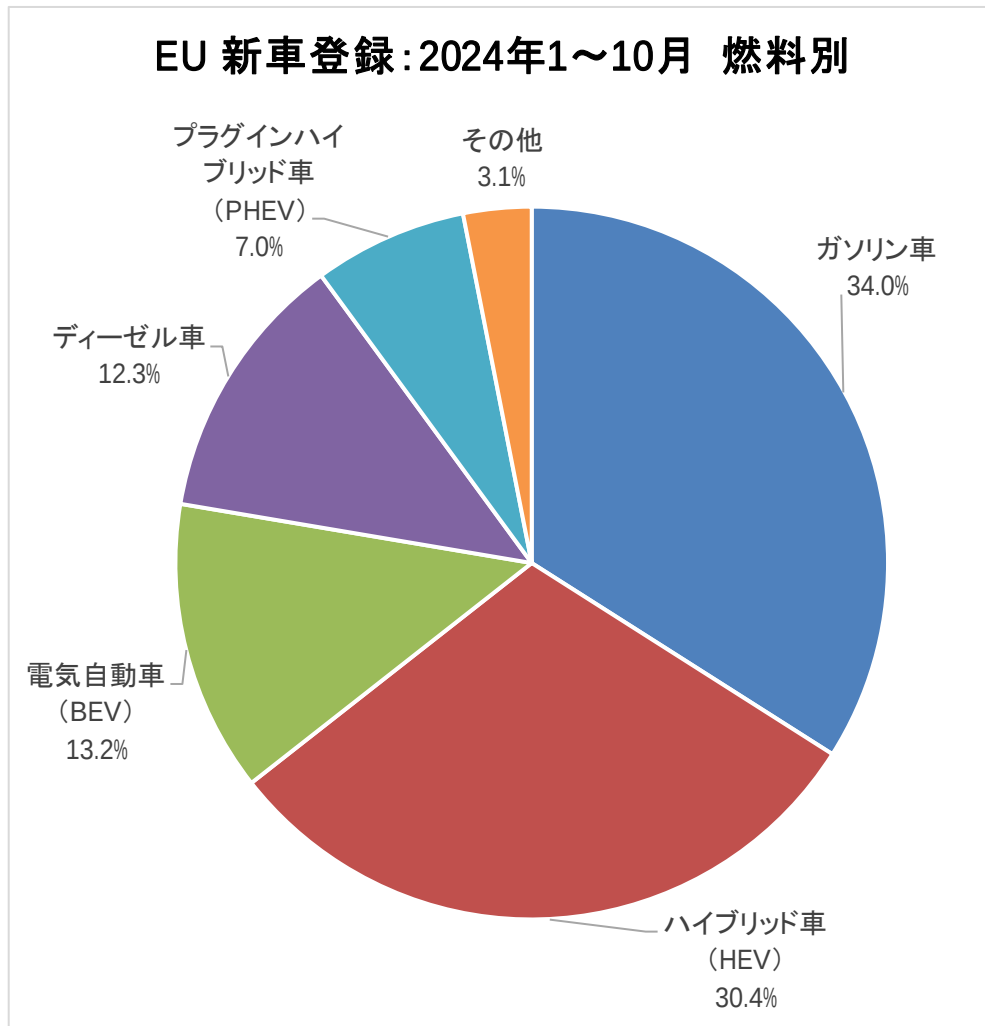
<AI22400>

目で見える欧州自動車産業ニュース

欧州連合(EU)、乗用車新車登録:燃料別 2024年10月



出所: 各国自工会; ACEA



出所: 各国自工会; ACEA

<AI22401>